

「主に信頼して善を行え。地に住み、誠実を養え。主をおのれの喜びとせよ。主はあなたの心の願いをかなえてくださる。あなたの道を主にゆだねよ。主に信頼せよ。主が成し遂げてくださる。」

旧約聖書 詩篇 37 編 3-5 節

春の変化の時も一段落されたことと思いますが、皆様方にはいかがお過ごしでしょうか？本日は少し落ち着いて旧約聖書の言に耳を傾けたいと思います。

I 神様を信頼する

詩編の大部分はイスラエルの王ダビデの作と言われます。ダビデは人生で最も重要なことは信頼と言います。信頼がなければ人間関係のみならず現代生活を成立させる家族・学校・政治・経済・科学のすべてが崩壊するのです。その中でも基本となる信頼は親子の信頼であり、夫婦の信頼です。しかも、それらの基本的信頼を成り立たせているものは聖書の神様、創造の神様への信頼なのです。

そうです、あなたのお子さんは創造の神様の最高の作品であり、神様があなたを親として選び、あなたに託された最高に価値のあるものなのです。(配偶者もそうですが、)あなたのお子さんはあなたへの神様の贈り物であり、それは決して偶然ではないのです。

II 地に住み、誠実を養う

私たちが子ども育てることは最高の愛の奉仕です。親の愛は単に遺伝子に組み込まれているばかりでなく、学習して身に付けるものですし、親子の相互作用の側面もあり、親の成育歴・夫婦関係・ストレスの影響もあります。一言でいうと、親は一生愛することを学び続ける必要があります。子育ては地に住む、最も具体的なことで、誰かからのインスタントな解決があるわけではなくとても人格的なことです。愛に生きる時、私たちは最も誠実にならざるを得ませんし、親子の人格的な信頼関係が最重要だと気付きます。しかも親子の信頼関係を支えているのが夫婦の愛であり、信頼関係です。

けれども私たちの努力には限界があり、夫婦関係は配偶者の誠実と協力がなければ成り立ちません。しかし、聖書の創造の神様は永遠の愛の神様でもあります。あなたが誠実にお子さんに接する時、神様は祈りに応えて、惜しげなく愛を注いでくださるのです。

III 神様を喜び、神様のご計画に委ねる

家庭生活に行き詰った時、現実に支配されず、神様のみ子イエス・キリストの十字架のいのちを賭けた永遠の愛を思い出してください。神様は愛であり、苦難には意味があり、神様のあなたへの最高のご計画があるのです。神様のご計画は必ず実現すると聖書は教えます。あなた自身の思いを遥かに超えた神様の最善のご計画を発見してください。

どうか一緒に聖書を学び、あなたとあなたの家族への神様の祝福に満ちた最善のご計画を学び、信頼していただきたいのです。それが子育ての第一歩であり、ゴールでもあり、あなた自身の人生の最高の祝福でもあるのです。

参「子育てセミナー基礎編」初回 5月9(金)午前10時半から20Fにて